

(様式第4号)

## 第12回武石地域協議会 会議概要

1 審議会名	武石地域協議会
2 日時	平成29年3月15日 午後7時00分から午後9時00分まで
3 会場	武石地域自治センター2階 第1会議室
4 出席者	会長児玉卓文委員、副会長柿蔭勲委員、新井徳委員、伊藤孝委員、大草ひろみ委員、木下嘉章委員、北澤千津子委員、児玉けさみ委員、小山ひとみ委員、桜井久美子委員、鈴木三千夫委員、高橋みち子委員、滝沢友子委員、竹内茂委員、成田英雄委員、廣川光子委員、山岸誠委員、依田真澄委員 【欠席委員2名】
5 市側出席者	依田地域振興課長、下村市民サービス課長、滝沢産業建設課長、小林地域担当職員、大平地域政策係長
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成29年3月23日

協 議 事 項 等

全体進行(依田次長)

会議資料の確認及び出欠席委員の確認。

1 開会(柿蔭副会長)

2 地域協議会長あいさつ(児玉会長)

本日は12回目の武石地域協議会の開催。

平成29年度わがまち魅力アップ応援事業について、情報伝達システムの構築について、各専部会で一年間の協議のまとめをお願いしたい。

3 報告・協議事項

(1) 平成29年度わがまち魅力アップ応援事業について(地域振興課)

(事務局) わがまち魅力アップ応援事業について、平成31年度で新規募集事業が終了する。平成29年度の予算は7千万円の予定で、今年度に比べ3千万円の減額となる。

【質疑・意見等】

(委員) なし

(2) 情報伝達システムの構築について

(事務局) 正副会長とこれまでの協議結果をまとめた、意見書案を説明。

(会長) 上田市地域自治センター条例に基づき意見書を提出したいのでご確認願いたい。

住民から多くの意見を寄せられ、アンケート調査を実施し、先進地等を視察して、武石地域に最適な情報伝達手段の検討をしていただいた結果、地域振興事業基金を活用してシステムの整備をお願いしている。70%以上の世帯の加入を基本にし、利用者には維持管理経費とシステムの更新経費として年額4千円の利用料負担になる。地域協議会として意見書を提出してこの実現を要望したい。

(委員) 意見書を提出した後、どのようになってくのか。

(事務局) 意見に対して市から回答をおこないます。導入に向けては加入率が大事になるので、自治会長への説明と地元住民への説明会を行い、申込数を把握したうえで事業実施が判断される。

(委員) 流れる放送が自分に直接関係のない内容でも、武石地域内で行われているを聞けることが、武石地域の一体感というか連帯意識を強く感じられることになる。

(委員) 公費を使うので、加入率はアンケート結果から70%以上ほしいが、50%以上の加入率は必要と思われる。

(会長) 意見書の内容を確認いただいたので、書式を整えてから市へ意見書を提出する。

( 3 ) テーマ別の協議について ( 部会検討 )

( 生活福祉子育てに関する部会 )

この1年間は、子育てに関すること、高齢者へのサービスに関すること、エリアトークに関することなど広くあさく、問題点を出し合い検討テーマについて話し合ってきた。今年は具体的な課題検討の決定にはいたっていない。来年度は新たな住民自治組織と一緒に話し合いを持ちたい。来年度は市の担当者から直接お話を聞く機会など検討したい。

( 委員 ) 未満児保育で保育園に入れないでいる。未満児保育の保育士が不足している。病児保育の受け入れ施設の充実も必要。来年度は課題として検討したい。

( 産業経済に関する部会 )

案内看板について検討してきたが、具体的な看板の表示内容や設置場所の案作成まで至らなかった。武石地域の特色ある産業振興策についても、工業、商工、観光、農業など具体的な案まで出せていない。来年度は検討課題を詰めていきたい。

( 委員 ) 来年度は早々に、テーマを持って看板の原案をいくつか作成してみたい。

4 その他

( 1 ) 次回以降の会議等日程について

・平成29年度第1回武石地域協議会 4月26日(水)午後7時～

( 2 ) その他

( 事務局 ) まちおこしワークショップ「たけしミライ Lab」4月9日開催の説明

( 委員 ) 団体推薦による委員2名が3月末日で辞任することになった。

4月からは新たに2名の委員が就任予定である。

5 閉会 ( 柿蔭副会長 )